

令和5年度

第4学年 評価規準

評価について

「あゆみ」に記載する、①観点別学習状況、②行動のようす、③特別活動のようすの評価は、学校で定める評価規準をもとに評価を行っています。

①観点別学習状況は、評価規準をもとに、3段階評価を行っています。

A、B、Cの3段階評価です。	
「目標に対して十分満足できる」	A
「目標に対しておおむね満足できる」	B
「目標に対して努力を要する」	C

②行動のようすは、評価規準をもとに、項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

③特別活動のようすは、特別活動（1・2・3年生は学級活動、児童会活動、学校行事、4年生以上は学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事）全体にわたって認められる、お子様の活動を評価します。内容ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

評価規準の内容について

評価規準に記載されている内容は、3段階評価の規準に対しておおむね満足できる場合は、3段階評価のBとなります。

※評価規準は、年度当初に計画したものを記載しているため、児童の実態や学習状況に応じて単元や内容を変更している場合もあります。

第4学年 国語科 前期 評価規準

単元一覧表

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
こんなところが同じだね	オ	テ	これまでの学習をいかして、進んで話したり聞いたりし、相手の伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉えようとしている。
春のうた（つづけてみよう）	ク	ヘ	進んで詩全体の構成や内容の大体を意識し、学習課題に沿って音読しようとしている。
白いぼうし	ク	ヒ、ホ	積極的に、登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉え、学習課題に沿って、考えたことを話し合おうとしている。
図書館の達人になろう	ソ		読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに進んで気づこうとし、これまでの経験をいかして、地域や学校の図書館の役割や工夫について話し合おうとしている。
漢字の組み立て	ス		漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて進んで理解し、これまでの学習をいかして漢字の組み立てについて考えようとしている。
漢字辞典の使い方	コ		積極的に漢字辞典の使い方を理解し、学習課題に沿って漢字辞典を使おうとしている。
春の楽しみ	オ	ナ	積極的に語彙を豊かにし、学習課題に沿って行事を説明する文章を書こうとしている。
聞き取りメモのくふう （話し方や聞き方から伝えること）	イ、コ	テ	積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、学習課題に沿って、工夫してメモを取ったり、それをもとに発表したりしようとしている。
漢字の広場①	エ		進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って文を書こうとしている。
思いやりのデザイン/アップとルーズで伝える/考えと例	カ、ケ	ハ、ホ	考えとそれを支える理由や事例との関係などを捉えることに積極的に取り組み、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。
カンジー博士の都道府県の旅Ⅰ	エ		進んで第4学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、学習課題に沿って、都道府県名を使った文を作ろうとしている。

お礼の気持ちを伝えよう	ア、キ	ナ、ニ、ネ	書く内容の中心を明確にし、構成を考えることに進んで取り組み、これまでの経験をいかして手紙を書こうとしている。
漢字の広場②	エ		進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って文を書こうとしている。
一つの花	オ	ヒ、ヘ、ホ	進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像し、学習課題に沿って、物語の感想を書こうとしている。
つなぎ言葉のはたらきを知ろう	カ		接続する語句の役割を積極的に理解し、これまでの学習や経験をいかして、接続する語句を使い分けようとしている。
短歌・俳句に親しもう(一)	サ		進んで言葉の響きやリズムに親しみ、これまでの学習をいかして、音読したり暗唱したりしようとしている。
要約するとき	ケ	フ	積極的に目標を意識して、中心となる語や文を見つけ、学習課題に沿って文章を要約しようとしている。
新聞を作ろう(アンケート調査のしかた)	コ	ナ、ニ、ネ	進んで相手や目的を意識して、経験したことから書くことを選び、構成を考え、学習の見通しをもって学級新聞を作ろうとしている。
カンジー博士の都道府県の旅2	エ		進んで第4学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、学習課題に沿って、都道府県を使った文を作ろうとしている。
夏の楽しみ	オ	ノ	積極的に語彙を豊かにし、学習課題に沿って、行事の様子を俳句で表そうとしている。
事実にもとづいて書かれた本を読もう/ランドセルは海をこえて	ソ	マ	進んで幅広く読書に親しみ、学習の見通しをもって、読んだ本をポップ等で紹介しようとしている。
忘れ物/ぼくは川	ク	ホ、マ	詩を読んで理解したことに基づいて、進んで感想や考えをもち、学習課題に沿って、詩を読んだ感想を述べようとしている。
あなたなら、どう言う	ア、ケ	テ、ト	学習課題に沿って、さまざまな立場でやりとりを行い、互いの意見の共通点や相違点に着目して積極的に考えをまとめようとしている。
パンフレットを読もう		フ、ホ	読んで理解したことに基づいて、進んで感想や考えをもち、学習課題に沿って、パンフレットの工夫について話し合おうとしている。

いろいろな意味をもつ言葉	オ、コ	進んで語彙を豊かにし、学習課題に沿って、国語辞典で言葉の意味を調べたり、言葉遊びの詩を作ったりしようとしている。
漢字の広場③	エ、カ	進んで第3学年までに配当されている漢字を書き、学習課題に沿って文を書こうとしている。

○知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方

記号	内容
ア	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。
イ	相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話すこと
ウ	漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使うとともに、句読点を適切に打つこと。
エ	第3学年及び第4学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。
オ	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすること。
カ	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、支持する語句と役割、段落の役割について理解すること。
キ	丁寧な言葉を使うとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書くこと。
ク	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読すること。

○知識及び技能(2)情報の扱い方

記号	内容
ケ	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。
コ	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使うこと。

○知識及び技能(3)我が国の言語文化

記号	内容
サ	易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。
シ	長い間使われてきたことわざや慣用句、故事成語の意味を知り、使うこと。
ス	漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解すること。
セ	書写に関する次の事項を理解すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと。 ・漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。 ・毛筆を使用して点画の書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くこと。
ソ	幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこと。

○思考力、判断力、表現力等 【A話すこと・聞くこと】

記号	内容
タ	目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。
チ	相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。
ツ	話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。
テ	必要なことを記録したり、質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。
ト	目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。

○思考力、判断力、表現力等 【B書くこと】

ナ	相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。
ニ	書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること。
ヌ	自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。
ネ	間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えること。
ノ	書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけること。

○思考力、判断力、表現力等 【C読むこと】

ハ	段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係になどについて、叙述を基に捉えること。
ヒ	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。
フ	目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。
ヘ	登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像すること。
ホ	文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。
マ	文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。

第4学年 社会科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	健康なくらしとまちづくり
イ	自然災害にそなえるまちづくり

○知識・技能

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解している。 ・水を供給する事業は、安全で安定的に供給できるように進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解している。 ・人々の健康や生活環境を支える事業について、関係者の話を聞いたり資料などで調べたりして、まとめている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことを理解している。 ・地域の関係機関や人々は、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解している。

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・処理の仕組みや再利用，県内外の人々の協力などに着目して，廃棄物の処理のための事業の様子を捉え，その事業が果たす役割を考え，表現している。 ・供給の仕組みや経路，県内外の人々の協力などに着目して，水の供給のための事業の様子を捉え，それらの事業が果たす役割を考え，表現している。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・過去に発生した地域の自然災害，関係機関の協力などに着目して，災害から人々を守る活動を捉え，その働きを考え，表現する。 ・地域で起こり得る災害を想定し，日頃から必要な備えをするなど，自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりして表現している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・人々の健康や生活環境を支える事業について，主体的に問題解決しようとしたり，よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。 ・地域の人々の健康と生活環境を支える働きについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害から人々を守る活動について，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。 ・学習したことをもとに地域で起こり得る災害を想定し，日頃から必要な備えをするなど，自分たちにできることなどを考えようとしている。

第4学年 算数科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	大きい数のしくみ
イ	折れ線グラフと表
ウ	わり算の筆算(1)
エ	角の大きさ
オ	小数のしくみ
カ	そろばん
キ	わり算の筆算(2)

○知識及び技能

記号	内容
ア	・億や兆の単位を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍や1/10にした数、被乗数と乗数が3位数の整数の乗法計算をすることができる。
イ	・折れ線グラフの特徴や使い方、データを二次元表に分類整理することを理解し、それらを活用してデータを折れ線グラフに表したり、それを読み取ったりすることができる。
ウ	・既習の乗法九九を1回用いて商を求める計算及び簡単な2位数を1位数でわる計算の方法を活用し、2～3位数÷1位数の計算をすることができる。
エ	・角の大きさを回転の大きさとしてとらえることを理解し、それらを活用して角の大きさの単位や分度器を用いて角の大きさを測定したり、必要な大きさの角をつくったりすることができる。
オ	・1/100の位、1/1000の位の小数の表し方や仕組みについて理解し、それらを活用して加法や減法の計算をすることができる。
カ	・そろばんの仕組みを活用して億や兆の大きい数や小数の加法及び減法の計算をすることができる。
キ	・既習の除法の筆算の仕方や数のまとまりを用いて2～3位数を2位数でわる除法の計算をすることができる。

記号	内容
ア	・整数の仕組みや表し方に着目し、億や兆の単位を用いた整数の仕組みについて類推して考え、大きな数どうしの大きさの比べ方や表し方を統合的にとらえ説明している。
イ	・データを目的に応じて分類整理し、それらの特徴や傾向に着目して問題解決に適切なグラフを選択して判断し、結論について考え、説明している。
ウ	・数の見方や構成に着目し、計算の仕方を考え、説明している。
エ	・図形の角の大きさに着目し、角の大きさや三角形などの図形を考察し、説明している。

オ	・ 1/10未満の数の仕組みや数を構成する単位に着目し、小数の加法や減法の計算の仕方、数の相対的な大きさについて考え、説明している。
カ	・ 十進位取り記数法に着目し、そろばんを用いて計算する方法を考え、説明している。
キ	・ 数量の関係に着目して、2～3位数を2位数でわる除法の計算の仕方を考え、説明している。

○思考力、判断力、表現力等

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	・ 身の回りの大きい数に関心を持ち、十進位取り記数法の考えをもとに、数の仕組みを調べようとしている。
イ	・ 身の回りの変化する量を、折れ線グラフに表して調べようとしている。
ウ	・ 2～3位数÷1位数の除法の計算方法を、既習の基本的な計算を基に考えたことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えている。
エ	・ 身の回りの角を進んで調べたり、必要な角を進んで作ったりしようとしている。
オ	・ 1/10未満の小数の表し方及び加法や減法の計算の仕方について、十進位取り記数法のよさや整数や小数の仕組みと関連づけて考えた過程を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えている。
カ	・ そろばんの仕組みと数の仕組みを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしていたりしている。
キ	・ 2～3位数÷2位数の除法の計算方法を、既習の除法の計算を基に考えたことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。

第4学年 理科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	春の生き物
イ	天気と1日の気温
ウ	地面を流れる水のゆくえ
エ	電気のはたらき
オ	夏の生き物
カ	夏の夜空
キ	月や星の動き
ク	とじこめた空気や水

○知識・技能

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温度計を安全に正しく使い，気温や水温を調べている。 ・ 植物の成長のようすを調べ，結果をわかりやすく記録している。 ・ 春の生き物のようすを理解し，観察記録を整理し，わかりやすくまとめている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温度計を正しく扱いながら，天気や1日の気温の変化のしかたを調べ，測定した気温などの結果をわかりやすくまとめている。 ・ 天気によって，1日の気温の変化のしかたに違いがあることを理解している。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水は高い場所から低い場所へと流れて集まることを理解している。 ・ 粒の大きさと水の浸みこみ方の違いを調べる実験を，条件制御しながら行い，結果をわかりやすく記録している。 ・ 水の浸みこみ方は，土の粒の大きさによって違いがあることを理解している。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易検流計を正しく使い，回路を流れる電流の向きと，モーターの回る向きを関係づけて調べている。 ・ 乾電池の数やつなぎ方を変えると，電流の大きさや向きが変わり，モーターの回り方が変わることを理解している。
オ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植物の成長のようすを調べ，結果をわかりやすく記録している。 ・ 夏になると，動物が活発に活動し，植物がよく成長することを理解している。
カ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 方位磁針や星座早見などを正しく使って，星や星座を観察し，星によって明るさや色に違いがあることを理解している。
キ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 方位磁針を正しく使って月の位置を調べ，月は日によって形が変わって見え，1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。 ・ 星の集まりは，1日のうちでも時刻によって，並び方は変わらないが，位置が変わることを理解している。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空気を閉じ込めた器具を安全に正しく使って，閉じ込めた空気の性質を調べている。 ・ 閉じ込めた空気を押すと，体積は小さくなるが，押し返す力は大きくなることを理解している。

	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じ込めた水を押したときについて、結果をわかりやすく記録している。 ・閉じ込めた水は、空気と違って押し縮められないことを理解している。
--	---

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・春の生き物のようすについて、予想や仮説を発想し、表現している。 ・春の生き物のようすと季節の変化を関係づけて考察し、表現している。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の気温の変化と天気の様子について予想や仮説を発想し、表現している。 ・1日の気温の変化のしかたについて、観察の結果から考察し、表現している。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・低い場所に流れた水のゆくえについて、土の様子と関連づけながら、根拠のある予想や仮説を発想し、表現している。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・回路を流れる電流の向きとモーターの回る向きについて予想や仮説を発想し、表現している。 ・乾電池2個のつなぎ方やモーターの回り方について、実験の結果から考察し、表現している。
キ	<ul style="list-style-type: none"> ・月も太陽と同じように、時刻とともに動く予想や仮説を発想し、考えを表現している。 ・星の位置の変化を観察の結果から考察し、表現している。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じ込めた空気を押し縮めたときについて、予想や仮説を発想し、表現している。 ・閉じ込めた水を押し縮めることができるかについて実験の結果から考察し、表現している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・春の生き物に進んでかかわり、他者とかかわりながら、季節による違いを調べようとしている。 ・植物の成長に進んでかかわり、他者とかかわりながら、植物を育てていこうとしている。 ・春の生き物について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・天気の様子や1日の気温の変化に進んでかかわり、他者とかかわりながら、天気や気温を調べようとしている。 ・天気と1日の気温の変化について、学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・地面を流れる水のゆくえに進んでかかわり、他者とかかわりながら、そのようすを調べようとしている。 ・水が地面を流れたり、浸みこんだりするしくみと自然災害や土地利用との関係について調べようとしている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・乾電池とモーターを使ったおもちゃを動かすことに進んでかかわり、他者とかかわりながら、乾電池のはたらきを調べようとしている。 ・電気のはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

オ	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の生き物に進んでかかわり，他者とかかわりながら，春の生き物のようすとの違いを調べようとしている。 ・夏の生き物について，学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
カ	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の夜空に輝く星に進んでかかわり，他者とかかわりながら，観察しようとしている。
キ	<ul style="list-style-type: none"> ・月や星の動きを観察する活動に進んで関わり、学んだことを学習や生活に。生かそうとしている。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じ込めた空気を使った活動に進んでかかわり，他者とかかわりながら，閉じ込めた空気の性質を調べようとしている。 ・閉じ込めた空気や水の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

第4学年 音楽 前期 評価規準

前期 単元一覧表

記号	単元名
ア	鑑賞 「トルコ行進曲」 / 映画「サウンドオブミュージック」より
イ	器楽 「エーデルワイス」 / 「ラパーズコンチェルト」
ウ	音楽づくり 「早口言葉を使ってラップをつくろう」 / 「音の動き方を生かしてせんりつをつくろう」
エ	歌唱 「プパポ」 / 「ゆかいにあるけば」

○知識及び技能

記号	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付いている。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身につけている。
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて気付いている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付いている。 ・範奏を聴いたり、ハ長調の楽譜を見たりして演奏している。 ・音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏している。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・音の響きやそれらの組み合わせの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 ・音楽の仕組みを用いて、即興的に音やリズムを選択したり組み合わせたりして音楽をつくっている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・思いや意図に合った表現をするために必要な範唱を聴き、音楽の構造や歌詞との関わりについて気付いている。 ・必要な呼吸及び発音の仕方に気を付けながら、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。

○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
	音楽を形づくっている要素を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聞き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考えている。
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・音色や響きに気を付けて表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・音を音楽へと構成することを通して、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の構造を聞き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聞き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考えたり、互いの歌声や伴奏などを聴き合ったりして、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ・呼吸及び発音の仕方に気を付けて表現を工夫し、どのように自然で無理のない歌い方で歌うかについて思いや意図をもっている。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
	音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に、学習活動に取り組もうとしている。
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・曲や演奏のよさに気付いて聴こうとしている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・音色や響きに気を付けて演奏しようとしている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・思いや意図をもってまとまりを意識した音楽をつくろうとしている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の特徴を捉えた表現や、自然で無理のない歌い方で歌うための工夫について考えながら、楽しんで活動に取り組もうとしている。 ・互いの歌声を聞き合い、声を合わせて歌う活動に進んで取り組もうとしている。

第4学年 図画工作科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	絵の具でゆめもよう
イ	コロコロガーレ
ウ	立ち上がれ！ねん土
エ	色合いひびき合い
オ	わすれられない気持ち

○知識・技能

記号	内容
ア	<p>知識：水彩絵の具を使っていろいろな表し方を試して模様の紙をつくったり、それらを使って表したりするときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっている。</p> <p>技能：歯ブラシや網、ストローなどを適切に扱うとともに、水彩絵の具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
イ	<p>知識：ビー玉を転がして楽しく遊ぶものをつくるときにの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：段ボールや紙材などを適切に扱うとともに、カッターナイフなどの切る用具、水彩絵の具、接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
ウ	<p>知識：板状やひも状にした粘土の形を生かして、大きく立ち上がる形を表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、形の組合せによる感じなどが分かっている。</p> <p>技能：粘土、のし棒を適切に扱うとともに、切り系、かきべら、粘土べらなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
エ	<p>知識：指で絵の具を混ぜるときの感覚や行為を通して、色の感じ、形の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっている。</p> <p>技能：水彩絵の具を適切に扱うとともに、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>
オ	<p>知識：毎日の生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっている。</p> <p>技能：水彩絵の具を適切に扱うとともに、クレヨン・パス・ペンなどについて経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。</p>

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、水彩絵の具で試して感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、表したいことを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>

イ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、ビー玉を転がして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、表したいことを考え、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
ウ	<p>表現：形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土を立ち上げながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、表したいことを考え、形や材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
エ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、徐々に変化する色の様子などから表したいことを見つけ、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：色の感じ、形の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>
オ	<p>表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</p> <p>鑑賞：表現：形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	つくりだす喜びを味わい、進んで水彩絵の具で、いろいろな表し方を試して、模様を紙につくって表す学習活動に取り組もうとしている。
イ	つくりだす喜びを味わい、進んでビー玉を転がして楽しく遊ぶものをつくる学習活動に取り組もうとしている。
ウ	つくりだす喜びを味わい、進んで板状やひも状にした粘土の形を生かして、大きく立ち上がる形を表す学習活動に取り組もうとしている。
エ	つくりだす喜びを味わい、進んで指で絵の具を混ぜながら、色や形の組合せや、変わっていく様子の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。
オ	つくりだす喜びを味わい進んで毎日の生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを、形や色の感じを生かして絵に表す学習活動に取り組もうとしている。

第4学年 体育科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	かけっこ
イ	体ほぐし運動
ウ	多様な動きをつくる運動
エ	ティーベースボール
オ	マット運動
カ	表現運動
キ	浮く・泳ぐの運動
ク	保健

○知識・技能（H保健：健康・安全についての知識・理解）

記号	内容
ア	・かけっこでは、その行い方を知り、調子よく走ることができる。
イ	・体ほぐしの運動では、その行い方を知るとともに、手軽な運動を行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。
ウ	・多様な動きをつくる運動では、その行い方を知るとともに、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをし、それらを組み合わせることができる。
エ	・ティーベースボールでは、その行い方を知るとともに、蹴る、打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって、易しいゲームをすることができる。
オ	・マット運動では、その行い方を知るとともに、回転系や巧技系の基本的な技をすることができる。
カ	・リズムダンスでは、楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って、全身で踊ることができる。
キ	・浮いて進む運動、もぐる、浮く運動の楽しさや喜びに触れて行い方を知るとともにその動きを身に付けることができる。
ク	・体の発育・発達、思春期の体の変化、よりよく発育・発達させるための生活について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力に合った課題をもち、動きを身に付けるための運動の行い方を工夫している。 ・友達のよい動きや変化を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動について自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を工夫したり、友達と一緒に工夫したりしている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きをつくる運動について自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を工夫したり、友達と一緒に工夫したりしている。 ・楽しく運動をしながら心と体の変化に気付いたことや、友達と関わり合ったり、多様な動きを身に付けたりするための運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりしている。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。
オ	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。
カ	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見付け、リズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。
キ	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題を見付け、水の中での動きを身に着けるための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・体の発育、発達について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習課題などにより、実践的に考え、判断し、それらを表している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・走の運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、運動する場の安全を確かめようとしている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、仲よく運動をしようとしたり、運動をする場や用具の安全をたしかめようとしたりしている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・体づくりの運動に進んで取り組むとともに、きまりを守り、仲よく運動をしようとしたり、運動をする場や用具の安全をたしかめようとしたりしている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームに進んで取り組むとともに、規則を守り勝敗を受け入れて仲良く運動しようとしたり、運動する場や用具の安全を確かめようとしたりしている。
オ	<ul style="list-style-type: none"> ・器械運動の楽しさや喜びにふれることができるよう、進んで取り組むとともにきまりを守り、仲良く運動をしようとしたり、運動する場や器械・器具の安全を確かめようとしたりしている。
カ	<ul style="list-style-type: none"> ・誰とでも仲良く踊ろうとしたり、友達の動きや考え方を認めようとしたり、場の安全に気を付けようとしたりしている。
キ	<ul style="list-style-type: none"> ・運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気を付けようとしている。
ク	<ul style="list-style-type: none"> ・体の発育、発達について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。

第4学年 特別活動 評価規準

○学級活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなと楽しい学級生活をつくることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動や実践の計画的な進め方や役割を理解し、技能を身に付けている。 ・ 日常生活に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの大切さを理解し、よりよい生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。 ・ 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しい学級生活をつくるための課題を見だし、その解決のために理由を比べながら話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法について考え、合意形成を図り、協力し合って実践している。 ・ 楽しい学級生活をつくるために、日常生活の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、意思決定して実践している。 ・ 希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことなど、よりよく生活するための課題に気づき、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法について考え、意思決定して実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなと楽しい学級生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、身に付けたことを生かし、自分の考えを生かし、役割を果たして協力して集団活動に取り組もうとしている。 ・ 自分の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、意欲的に課題解決に取り組み、他者と協力し合って生活や人間関係を築こうとしている。 ・ 現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて意欲的に行動しようとしている。

4年 行動のようす

【基本的な生活習慣】

- ・ 礼儀をわきまえ、心のこもった正しい言葉づかいをしている。
- ・ 危険な遊びや場所を避け安全に生活している。
- ・ 身の回りの危険に気付いて、交通事故にあわないようにしている。
- ・ みんなで使う物を大切に使っている。
- ・ 時間を有効に使って、学校生活を送っている。
- ・ 自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしている。

【健康・体力の向上】

- ・ 自分の健康を考えて、偏食を直そうとしている。
- ・ 身近な仲間と明るく触れ合っている。
- ・ 自分の体や衣服を清潔に注意している。
- ・ 進んで手洗いうがいをしている。
- ・ 体や病気について関心をもち、健康に必要な行動を身につけている。
- ・ 正直に、明るい心で元気よく生活している。
- ・ 自分の姿勢に気をつけて、よい姿勢で学習している。
- ・ 自分の体力に応じた仕方運動を楽しみながら、運動する習慣を身につけている。

【自主・自律】

- ・ 物事を行う前に自分でよく考え、目標をもって行動しようとしている。
- ・ 学習や役割に最後まで粘り強く取り組んでいる。
- ・ 人に左右されずに、自分のやるべきことをやり遂げようとしている。

【責任感】

- ・ 自分で決めたことを最後までやり遂げるなど、責任ある行動をとっている。
- ・ 学級の係や当番などでの役割に責任をもって、確実にやっている。

【創意工夫】

- ・ 学習や役割をするとき、自分でいろいろ考えたり方法を調べたりして、上手に行っている。
- ・ いろいろな感覚や言葉を通して楽しみながら自分のアイデアを生かして活動に取り組んでいる。
- ・ 興味ある問題に関心をもち、疑問をもって関わっている。
- ・ 学習や役割をするとき、友達や先生の色々な意見もよく聞いてよりよく進めている。

【思いやり・協力】

- ・ 困っている友だちの立場に立って、困っているわけや原因をよく考えて親切にしている。
- ・ 係や当番の役割などは、だれとでも助け合っている。
- ・ 相手の気持ちや立場を理解し、だれとでも互いに助け合い仲良くしている。
- ・ 仲間同士助け合い、より楽しい活動にしている。

【生命尊重・自然愛護】

- ・ 自然に親しみながら自然のもつ美しさやすばらしさに感動し、自然や動植物を大切にしている。
- ・ 危険なことに注意し、健康に気を付け、生命を大切に生活している。
- ・ 自他の生命を尊重し、生命のあるものを大切にしている。

【勤労・奉仕】

- ・ 係や当番の役割に進んで取り組んでいる。
- ・ 働くことの大切さに気付き、力を合わせて役割をしようとしている。
- ・ みんなのためになる役割を見つけ進んで働こうとしている。
- ・

【公正・公平】

- ・ 相手によって態度を変えないで、誰に対しても分け隔てなく接している。
- ・ 分け隔てなく、誰とでも友達になろうとしている。
- ・ 友達の言い分に耳を傾け、公正・公平な判断をしている。

【公共心・公德心】

- ・ 友達との約束や学校のきまりを進んで守っている。
- ・ 公共物を大切にし、周囲の人たちに迷惑をかけず過ごしている。
- ・ 集団で行動するときなど、他の人に迷惑をかけず、きまりを守って行動している。